試 験 結 果 報 告 書

株式会社 日本コーティングアライアンス 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. ２０８００７

表2 試験結果（その2）

試験項目	試験結果
耐酸性	異常を認めない。
耐アルカリ性	異常を認めない。
耐溶剤性	異常を認めない。
耐ラビング性	はがれを認めない。
耐熱性	異常を認めない。
耐寒性	異常を認めない。
冷熱繰返し性	異常を認めない。
促進耐候性試験	異常を認めない。
耐汚染性	異常を認めない。
耐塩水性	異常を認めない。

以 上

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。

試 験 結 果 報 告 書

株式会社 日本コーティングアライアンス 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. ２０８００７

報告日：２０２１年 ５月１０日

	支部長	担当者
	印	青木

品 名	プレミアムコートEXプラス	試料受付日	２０２１年 ３月 ２日
		試料採取日	２０２１年 ２月 ８日
		試料採取場所	送付 (株)日本コーティングアライアンス 受付倉庫
製造者	株式会社 日本コーティングアライアンス	試料数量	塗装済み試験片 22枚 （予備試験片2枚含む）

1.試験項目及び試験方法

（1）試験項目：引っかき硬度
試験方法：JIS K 5600-5-4:1999 引っかき硬度（鉛筆法）に準ずる。

（2）試験項目：耐傷性
試験方法：ASTM D 4752-20 Standard Practice for Measuring MEK Resistance of Ethyl Silicate (Inorganic) Zinc-Rich Primers by Solvent Rub に準ずる。
スチールウール(依頼者提出)を用いて、荷重約1000gで押し付け試験面を擦る。
往復回数：100回
評価項目：傷、素地の露出

（3）試験項目：付着性
試験方法：JIS K 5600-5-6:1999 付着性(クロスカット法）に準ずる。
カット数 ：格子パターンの各方向で11個（ます目の数：100）
カットの間隔：2mm
使用切込み工具のタイプ：単一刃切込み工具（手動）

（4）試験項目：耐衝撃性
試験方法：JIS K 5600-5-3:1999 耐おもり落下性 6.デュポン式 に準ずる。
但し、依頼者の指示により試験箇所は試験片1枚につき1箇所とした。
撃ち型と受け台の半径：6.35±0.03mm おもりの質量：500±1g
おもりの落下高さ ：300mm
評価項目：割れ、はがれ

（5）試験項目：耐水性①
試験方法：JIS K 5600-6-1：2016 耐液体性（一般的方法）7. 方法1（浸せき法）に準ずる。
試験時間：240時間
試 験 液：脱イオン水
試験温度：50±2℃
評価項目：はがれ、変色

（6）試験項目：耐水性①後の引っかき硬度
試験方法：JIS K 5600-5-4:1999 引っかき硬度（鉛筆法）に準ずる。

（7）試験項目：耐水性①後の付着性
試験方法：JIS K 5600-5-6:1999 付着性(クロスカット法）に準ずる。
カット数 ：格子パターンの各方向で11個（ます目の数：100）
カットの間隔：2mm
使用切込み工具のタイプ：単一刃切込み工具（手動）

余 白

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。

試 験 結 果 報 告 書

株式会社 日本コーティングアライアンス 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. ２０８００７

（8）試験項目：耐水性②
試験方法：JIS K 5600-6-1：2016 耐液体性（一般的方法）7. 方法1（浸せき法）に準ずる。
試験時間：280時
試 験 液：脱イオン水
試験温度：80±2℃
評価項目：はがれ、変色

（9）試験項目：耐水性②後の引っかき硬度
試験方法：JIS K 5600-5-4:1999 引っかき硬度（鉛筆法）に準ずる。

（10）試験項目：耐水性②後の付着性
試験方法：JIS K 5600-5-6:1999 付着性(クロスカット法）に準ずる。
カット数 ：格子パターンの各方向で11個（ます目の数：100）
カットの間隔：2mm
使用切込み工具のタイプ：単一刃切込み工具（手動）

（11）試験項目：耐沸騰水性
試験方法：JIS K 5531：2003 7.17 耐沸騰水性 に準ずる。
試験時間：30分
試 験 液：脱イオン水
評価項目：はがれ、変色

（12）試験項目：耐沸騰水性後の引っかき硬度
試験方法：JIS K 5600-5-4:1999 引っかき硬度（鉛筆法）に準ずる。

（13）試験項目：耐沸騰水性後の付着性
試験方法：JIS K 5600-5-6:1999 付着性(クロスカット法）に準ずる。
カット数 ：格子パターンの各方向で11個（ます目の数：100）
カットの間隔：2mm
使用切込み工具のタイプ：単一刃切込み工具（手動）

（14）試験項目：耐酸性
試験方法：JIS K 5600-6-1:2016 耐液体性（一般的方法）9. 方法3（点滴法）に準ずる。
試 験 液：5W/V%硫酸水溶液
試験温度：23±2℃
試験時間：24時間
評価項目：はがれ、変色

（15）試験項目：耐アルカリ性
試験方法：JIS K 5600-6-1:2016 耐液体性（一般的方法）8. 方法2（吸収媒体法）に準ずる。
試 験 液：飽和水酸化カルシウム水溶液
試験温度：23±2℃
試験時間：24時間
評価項目：はがれ、変色

余 白

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。

試 験 結 果 報 告 書

株式会社 日本コーティングアライアンス 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. ２０８００７

（16）試験項目：耐溶剤性
試験方法：JIS K 5600-6-1:2016 耐液体性（一般的方法）7. 方法1（浸せき法）に準ずる。
試 験 液：アセトン
試験温度：23±2℃
試験時間：15分
評価項目：はがれ、変色

（17）試験項目：耐ラビング性
試験方法：ASTM D 4752-20 Standard Practice for Measuring MEK Resistance of Ethyl Silicate (Inorganic) Zinc-Rich Primers by Solvent Rub に準ずる。
アセトンを染付した脱脂綿を用いて、荷重約500gで押し付け試験面を擦る。
往復回数：10回
評価項目：はがれ

（18）試験項目：耐熱性
試験方法：JIS K 5600-6-3:2006 耐加熱性 に準ずる。
試験温度：80±2℃
試験時間：200時間
評価項目：はがれ、変色

（19）試験項目：耐寒性
試験方法：JIS K 5600-6-3:2006 耐加熱性 に準ずる。
試験温度：-18±2℃
試験時間：72時間
評価項目：はがれ、変色

（20）試験項目：冷熱繰返し性
試験方法：JIS K 5600-7-4:1999 耐湿潤冷熱繰返し性 に準ずる。
サイクル数：10サイクル
1サイクルの条件：80±2℃ 2時間
18±2℃ 2時間
評価項目：はがれ、変色

（21）試験項目：促進耐候性試験
試験方法：JIS K 5600-7-7:2008 促進耐候性及び促進耐光性（キセノンランプ法） に準ずる。
方法：方法1
試験片ぬれサイクル：サイクルA
試験時間：200時間
評価項目：はがれ、変色

（22）試験項目：耐汚染性
試験方法：JIS K 5651:2021 7.23 耐汚染性 に準ずる。
汚染材料：黒油性マジック
ふき取り方法：溶剤（ラッカーシンナー）を含ませてふき取る。
静置時間：24時間
評価項目：汚染材料の除去

余 白

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。

試 験 結 果 報 告 書

株式会社 日本コーティングアライアンス 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 山田 卓司
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. ２０８００７

（23）試験項目：耐塩水性
試験方法：JIS K 5600-6-1:2016 耐液体性（一般的方法）7. 方法1（浸せき法）に準ずる。
試 験 液：4W/V%塩化ナトリウム水溶液
試験温度：23±2℃
試験時間：96時間
評価項目：はがれ、変色

2.試験結果
試験結果を表1～2に示す。

表1 試験結果（その1）

試験項目	試験結果	
引っかき硬度	塑性変形を認めない最も硬い鉛筆硬度：H	凝集破壊を認めない最も硬い鉛筆硬度：2H
耐傷性	傷を認める。 素地の露出を認めない。	
付着性	試験箇所①分類0 試験箇所②分類0 試験箇所③分類0	
耐衝撃性	異常を認めない。	
耐水性①	試験片No. 1	異常を認めない。
	試験片No. 2	異常を認めない。
耐水性①後の引っかき硬度	塑性変形を認めない最も硬い鉛筆硬度：H	凝集破壊を認めない最も硬い鉛筆硬度：2H
耐水性①後の付着性	試験箇所①分類0 試験箇所②分類0 試験箇所③分類0	
耐水性②	試験片No. 1	異常を認めない。
	試験片No. 2	異常を認めない。
耐水性②後の引っかき硬度	塑性変形を認めない最も硬い鉛筆硬度：H	凝集破壊を認めない最も硬い鉛筆硬度：2H
耐水性②後の付着性	試験箇所①分類0 試験箇所②分類0 試験箇所③分類0	
耐沸騰水性	試験片No. 1	異常を認めない。
	試験片No. 2	異常を認めない。
耐沸騰水性後の引っかき硬度	塑性変形を認めない最も硬い鉛筆硬度：H	凝集破壊を認めない最も硬い鉛筆硬度：2H
耐沸騰水性後の付着性	試験箇所①分類0 試験箇所②分類0 試験箇所③分類0	

余 白

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。